

訓練室の歩み

日頃より、杉並区障害者雇用支援事業団(以下「事業団」)に対して、多くの方々よりご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今号では、利用者の皆様との歩みについて振り返りたいと思います。

事業団は平成3年の開設当初は、就労機会の提供を主な業務とし、軽作業、区立公園の清掃、区が使用する封筒印刷、区役所及び区民センター等での喫茶「てんとう虫」の運営、自転車リサイクル等を実施し、企業と作業所の間形態として事業を進めていました。よってその当時は訓練というより就労の場としてご利用をいただいております。

その後、障害のある方の社会参加が進み、地域から一般就労へと支援のあり方にも変化が生じ、事業団も平成10年に国の事業である「障害者雇用支援センター事業」の認可を受け、一般就労への訓練と支援を本格的に開始しました。

当時上井草スポーツセンターで運営を行っていた「てんとう虫上井草店」を訓練場所として設定し、接客と調理補助を行いながら、ビジネスマナーの習得に励んだところ徐々に成果を発揮し、就職者の増加に繋がりました。

しかしながら、平成18年に障害者自立支援法が施行され、「障害者雇用支援センター事業」は平成23年度をもって廃止され、平成24年度より「就労移行支援事業」の認定を受け事業を開始しました。

現在の訓練室

平成24年度より「就労移行支援事業」を開始しましたが、障害福祉サービスは利用者数により収入が算定されるため、ご利用いただくにはどうしたらよいかという視点から検討し、作業プログラムとしてPC入力、軽作業、清掃を実施しました。清掃については近隣の事業所で日常清掃をさせていただき、清掃技術とビジネスマナーの習得に繋がりました。

また、座学のプログラムとしてSSTの時間を設け、職場で起こりうる他者との関わり方も学んで貰いました。それから10年経過した現在は、各障害別のミーティング時間を設けたり、訓練生による学習発表、お二方の外部講師をお招きした就労基礎講座など実施しました。そのほかにも、施設外活動として高齢者施設でのコーヒー提供、保健センターでの発送業務、東京しごと財団が提供する委託訓練など様々な社会参加の機会を提供しています。施設外活動から戻ってきた利用者の表情を見ると、日頃の訓練時とは違う達成感を感じることができ、支援者にとっても利用者の理解を深める貴重な時間となっています。今後、障害者法定雇用率の上昇や短時間就労の実施など社会の変化を活用しながら、利用者の就労を目指していきたいと思っております。



訓練生による
学習時間



SSTの場面

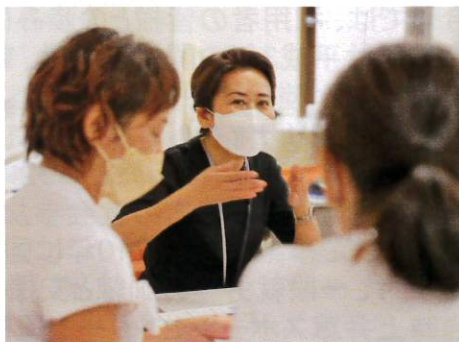
企業向けセミナーを開催しました



令和5年7月14日(金)ワークサポート杉並の会議室にて、一般財団法人国連支援財団の上山博美常任理事をお迎えし、あおぞら銀行の星希望氏の進行で「SDGs時代の障害者雇用」をテーマに、企業向けセミナーを開催しました。

頻繁に耳にするようになった「SDGs」ですが、改めて「国連の掲げる国際開発目標SDGsとは」「SDGsからひも解く障害者雇用」「障害者雇用と深くかかわるSDGs」について、とても興味深く、大変わかりやすくご講義いただきました。

講演の後に、参加者の皆様でグループワークを行い、共に理解を深める時間を作りました。ご参加いただいた企業の方や、支援者の方々から「いまさら聞けなかった部分がとても良く理解できた」「これからの事業展開の参考になった」などのお声をいただき、「SDGs時代における障害者雇用のポイントを共有する有意義な講義」と好評でした。



退任のご挨拶 センター長 茂木 幹雄

平成4年の入職以来、皆様には長年にわたりお世話になってまいりましたが、今年9月をもって退職することとなりました。

この間、多くの利用者やご家族、関係機関の皆様と関わりを持たせていただきましたこと、大変感謝しております。入職当初は受注作業を中心に、高齢の方々と仕事をさせて貰い、豊富な人生経験から色々なことを学ばせていただきました。平成18年以降は就労支援に関わるようになり、企業のご担当者及び関係機関の皆様と関係を持つことができ、私の人生にとって貴重な時間となりました。支援者として行き届かない面も多々あったと思いますが、今までの経験を踏まえ、今後も活動を続けたいと思います。

また皆様とお目にかかれること、楽しみにしております。



お世話になりました

センター長 茂木 幹雄 (9月30日付退職)
支援員 橋本 いづみ (9月30日付退職)

新しい職員が加わりました

支援員 中島 亜紀 (8月22日付入職)
支援員 川畠 景子 (9月4日付入職)

就職しました(7・8・9月)

事務 1名 調理補助 1名 水耕栽培 2名
スーパーマーケットでの品出し 1名

写真については、ご本人の了解を得て掲載しています。